HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	タイ王国の水産物流通における個人経営市場の機能［論文内容及び審査の要旨］
Author(s)	吉村, 美香
Degree Grantor	北海道大学
Degree Name	博士(水産科学)
Dissertation Number	甲第13259号
Issue Date	2018-06-29
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/71162
Rights(URL)	https://creativecommons.org/licenses/by-nc-sa/4.0/
Type	doctoral thesis
File Information	Mika_Yoshimura_review.pdf, 審査の要旨

Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers : HUSCAP

学位論文審査の要旨

博士の専攻分野の名称：博士（水産科学）　　氏名：吉　村　美　香

審査委員

主査	教授	藤森　康澄
副査	教授	木村　暢夫
副査	教授	宮澤　晴彦
副査	准教授	安間　洋樹
副査	主幹研究員	宮田　勉

（水産研究･教育機構　中央水産研究所）

学 位 論 文 題 目

タイ王国の水産物流通における個人経営市場の機能

(Functions of private fish-landing sites in the distribution of marine fish products in Thailand)

タイ王国の海面漁業生産量は，海洋環境の悪化と乱獲等により急速に減少しており，資源管理政策の実施が早急な課題となっている。また，2008 年，EU はタイ王国に対して資源管理政策の策定・実施，漁船の監視システムの導入，漁獲証明書付きのトレーサビリティの改善等を勧告した。トレーサビリティの改善には，水揚げ状況だけでなく，水揚げ後の水産物の流通把握が前提となり，水揚げ地や水産市場の実態を明らかにすることが不可欠となる。しかし，タイ王国内の水産市場は，異なるタイプの市場と仲買業者が数多く存在し，その成り立ちは非常に複雑である。そこで本研究では，資料調査と現地でのヒアリング調査を基に個人経営の水揚げ場を兼ねる水産卸売市場 Pier とタイ王国の水産市場を取引形態や仲買業者の形態を基に類型化し，流通を含めた市場の機能と経営の実態を明らかにすることを目的とした。得られた成果は以下の通りである。

1) 水産卸売市場の現地調査を行い，国営企業である FMO（Fish Marketing Organization）の市場，メークロン漁業協同組合の市場，さらに，個人が経営する水揚げ場を兼ねる水産卸売市場 Pier に分類を行い，Pier がタイ王国の水産流通を支える重要な役割を果たしていることを明らかにした。
2) タイ王国水産庁(DOF)の漁業統計データを用いて，調査地域の特性とそれぞれの地域ごとの漁業形態について明らかにした。
3) タイ湾北部を東部，中部，南部に分け，選定した 3 地域で Pier を対象として面接調査を実施し，Pier における水産物の取引形態の分析から，その機能を明らかにした。

本研究は，タイ王国の複雑な水産市場構造と水産流通を支える Pier の取引形態を調査し，その機能を明らかにしたものであり，水産資源管理政策の策定・実施に大きく寄与するものである。よって，審査員一同は申請者が博士（水産科学）の学位を授与される資格のあるものと判定した。